

# 福井市中央卸売市場中長期プラン

【改訂版】

平成29年 2月

福 井 市



# I 中長期プランの改訂について

---

## 1 改訂の経緯

---

福井市場の今後の役割や機能等のあり方について、平成23年に「福井市中央卸売市場中長期プラン」（以下「中長期プラン」という。）を策定しました。

平成27年度には中長期プランの中間検証を行い、5年間の取組の進捗状況や課題についての検証を実施しました。

また、国の第10次卸売市場整備基本方針（以下「国の基本方針」という。）が策定されたことから、中間検証の結果を踏まえ、今年度中長期プランの改訂を行います。

## 2 改訂概要

---

今回の改訂では、中間検証の結果及び国の基本方針に基づき、中長期プランの第3章「福井市中央卸売市場の将来」の「福井市中央卸売市場の方向性」及び「今後の取組」について修正を行います。

また、新たに部門ごとの重点取組を定めます。

## Ⅱ 福井市中央卸売市場の方向性

---

### 1 基本的な方向性

---

福井市場の今後の基本的な方向性について、中長期プランの中間検証結果及び国の基本方針を踏まえ、以下のとおり定めました。

#### (1) 中央卸売市場運営の継続

福井市場は国の認可を受けた県内唯一の中央卸売市場であり、広域的な食料供給の中核拠点となっていることから、市民への生鮮食料品等の安定供給のため、今後も引き続き中央卸売市場として運営していきます。

ただし、花き部については、取扱数量等の増加に向けた取組を継続するとともに、花きの安定供給を踏まえた新たな運営形態について検討を行うこととします。

#### (2) 川中としての市場の機能強化

今後とも市民に生鮮食料品等を安定して供給するため、川上である産地との連携を強化するとともに、川下である実需者（小売業者や加工業者など）のニーズを踏まえた取組を進めることにより、川中である市場の機能強化を図ります。

また、市民への食の更なる安全な提供に向け、コールドチェーンについての検討に取り組みます。

#### (3) 福井市場の特色を活かした取組の推進

今後とも「近海今朝とれ市」や「ふくい鮮いちば」など、福井市場の特色を活かした取組を推進するとともに、地域交流の拠点としての取組を進めます。

## 2 基本目標

3つの基本的な方向性を踏まえ、引き続きハード・ソフトの両面から市場の活性化に取り組んでいくこととします。

また、中間検証の進捗状況を踏まえ、魅力的な市場では3つの基本目標のもと、機能的な市場では4つの基本目標のもと、各取組の推進を図ることとします。

### (1) 魅力的な市場

- ア 食の安全・安心への対応
- イ 環境負荷が少ない市場の実現
- ウ 市民に開かれた市場の実現

### (2) 機能的な市場

- ア 物流の効率化・販売力の強化
- イ 事業者経営基盤の強化
- ウ 市場運営の合理化
- エ 施設の長寿命化と有効活用

## III 今後の取組

今後の取組について、中間検証結果及び国の基本方針を踏まえ、取組内容の修正及び追加・削除を行い、17取組分野、33取組内容としました。

また、新たに取組内容ごとの達成水準と行動計画を追加しました。

| 改訂前             |          | 改訂後             |          |
|-----------------|----------|-----------------|----------|
| 基本目標            | 取組内容の項目数 | 基本目標            | 取組内容の項目数 |
| (1) 魅力的な市場      |          | (1) 魅力的な市場      |          |
| ア 食の安全・安心への対応   | 9        | ア 食の安全・安心への対応   | 5        |
| イ 環境にやさしい市場の実現  | 6        | イ 環境負荷が少ない市場の実現 | 4        |
| ウ 市民に開かれた市場の実現  | 6        | ウ 市民に開かれた市場の実現  | 6        |
| (2) 機能的な市場      |          | (2) 機能的な市場      |          |
| ア 物流の効率化、販売力の強化 | 8        | ア 物流の効率化、販売力の強化 | 6        |
| イ 市場の経営・運営の合理化  |          |                 |          |
| ① 経営基盤の強化       | 4        | イ 事業者経営基盤の強化    | 3        |
| ② 管理運営体制の合理化    | 5        | ウ 市場運営の合理化      | 4        |
| ウ 施設の長寿命化と有効活用  | 5        | エ 施設の長寿命化と有効活用  | 5        |
| 合計              | 43       | 合計              | 33       |

(1) 魅力的な市場

ア 食の安全・安心への対応

消費者への安全・安心な生鮮食料品の提供を継続していくため、衛生管理の徹底や品質管理体制の充実を図ります。

【取組 2】

場内施設の衛生環境の保全の強化に取り組みます。

【取組 3】

残留農薬検査や細菌検査を拡大して実施するなど、食品検査の強化に取り組みます。

| 取組内容                     | 実施主体 |     |      | 方針 | 達成水準                           | 行動計画                                    |           |             |      |   |
|--------------------------|------|-----|------|----|--------------------------------|---|-----------|-------------|------|---|
|                          | 市    | 事業者 | 関係団体 |    |                                | 平成29年度                                  | 30年度      | 31年度        | 32年度 |   |
| ○ 衛生管理の徹底                |      |     |      |    |                                |   |           |             |      |   |
| 1 衛生検査機関等との連携による食品の安全性向上 | ○    | ○   | ○    | 継続 | 食中毒等の発生件数ゼロの継続                 | ・衛生検査の実施<br>・食品安全講習会の実施<br>・温度管理の徹底     |           |             |      | → |
| 2 場内衛生環境の保全              | ○    | ○   |      | 拡充 | 卸売棟の鳥糞害及び鳥の巣ゼロ                 | ・ハト・カラス等の駆除                             |           |             |      | → |
| ○ 商品の品質管理体制の充実           |      |     |      |    |                                |   |           |             |      |   |
| 3 食品検査の強化                | ○    | ○   |      | 拡充 | 残留農薬検査・細菌検査の品目数拡大<br>食品表示検査の実施 | ・残留農薬・細菌検査の実施<br>・食品表示検査の実施<br>・量目検査の実施 |           |             |      | → |
| 4 トレーサビリティシステムへの対応       | ○    | ○   |      | 継続 | 流通履歴情報の適正管理の継続                 | ・事業者による履歴情報の適正管理<br>・市による調査の実施          |           |             |      | → |
| ○ 危機管理体制の確立              |      |     |      |    |                                |   |           |             |      |   |
| 5 危機事象への対応               | ○    | ○   | ○    | 拡充 | 危機管理マニュアルの改訂                   | ・部会等の設置<br>・改訂内容の協議                     | ・マニュアルの改訂 | ・机上訓練の実施と検証 |      | → |

## イ 環境負荷が少ない市場の実現

環境負荷の低減を図るため、市場全体でリサイクルと省エネルギーの更なる推進に努めます。

### 【取組 6】

廃容器等のリサイクルを継続して行い、ゴミの排出量の削減を図ります。

### 【取組 7】

LED照明への切替えを更に進め、電気使用量の削減を図ります。

| 取組内容           | 実施主体                   |     |      | 方針 | 達成水準 | 行動計画   |  |      |      |                  |   |
|----------------|------------------------|-----|------|----|------|--|--|------|------|------------------|---|
|                | 市                      | 事業者 | 関係団体 |    |      | 平成29年度   | 30年度   | 31年度 | 32年度 |                  |   |
| ○ リサイクルの推進     |                        |     |      |    |      |  |  |      |      |                  |   |
| 6              | 資源物のリサイクルによる廃棄物の削減     | ○   | ○    | ○  | 継続   | リサイクル率の向上<br>27年度:55.5%<br>→32年度:58%             | ・廃容器等のリサイクルの継続<br>・分別の徹底等による廃棄物の削減<br>・通い容器の利用促進 |      |      |                  | → |
| ○ 省エネルギーの推進    |                        |     |      |    |      |  |  |      |      |                  |   |
| 7              | 省エネ設備への切り替えによる電気使用量の削減 | ○   | ○    |    | 継続   | 市場全体の電気使用量を10%削減<br>27年度:528万kw<br>→32年度:475万kw  | ・共用部のLED化を重点的に実施                                 |      |      | ・店舗内のLED化を重点的に実施 | → |
| 8              | 場内運搬車両の電動化             | ○   | ○    |    | 継続   | フォークリフト・ターレットの電動化率を向上<br>27年度:31.6%<br>→32年度:50% | ・車両入替え時に順次電動化を実施                                 |      |      |                  | → |
| ○ 社会的な環境活動への貢献 |                        |     |      |    |      |  |  |      |      |                  |   |
| 9              | 環境活動への参加・支援            | ○   | ○    | ○  | 継続   | 市場周辺の環境活動に参加<br>周辺自治会の資源回収活動等への施設提供を継続           | ・環境活動への参加<br>・環境活動への施設提供                         |      |      |                  | → |

## ウ 市民に開かれた市場の実現

市場の新鮮な食材を直接市民や観光客に提供するため、「ふくい鮮いちば」の充実を図るとともに、卸売市場の機能や役割を市民に周知します。

### 【取組10～11】

ふくい鮮いちばの店舗や品揃えの充実を図るとともに、広報、イベント、営業活動等を行い、観光客も含めた来場者増に取り組みます。

### 【取組12～14】

市場見学会や市場開放イベント等を行うことにより、卸売市場の機能や役割を広く市民に周知します。

### 【取組15】

地域等と連携し、地域ふれあい広場の有効活用を図ります。

| 取組内容            | 実施主体                   |     |      | 方針 | 達成水準 | 行動計画  |   |      |      |   |
|-----------------|------------------------|-----|------|----|------|---|---|------|------|---|
|                 | 市                      | 事業者 | 関係団体 |    |      | 平成29年度  | 30年度                                      | 31年度 | 32年度 |   |
| ○ ふくい鮮いちばの充実    |                        |     |      |    |      |   |   |      |      |   |
| 10              | ふくい鮮いちばの店舗等の充実         | ○   | ○    | ○  | 拡充   | 店舗数増による鮮いちばの空き小間数ゼロ<br>(H28.12現在<br>空き小間数:2小間)    | ・新規出店者の募集<br>・現有店舗の品揃え充実                  |      |      | → |
| 11              | ふくい鮮いちばの集客力強化          | ○   | ○    | ○  | 拡充   | イベント回数:年8回以上<br>旅行会社等への営業活動:年3回以上                 | ・広報・イベント・営業活動等による誘客                       |      |      | → |
| ○ 卸売市場の機能・役割の周知 |                        |     |      |    |      |   |   |      |      |   |
| 12              | 市場見学会等の実施              | ○   | ○    | ○  | 拡充   | 親子市場見学等の企画及び実施<br>27年度:年6回、204名<br>→32年度:年8回、250名 | ・親子市場見学等の実施<br>・新規企画の検討・実施<br>・学生の市場見学受入れ |      |      | → |
| 13              | 市場開放イベントの開催            | ○   | ○    | ○  | 継続   | 市場フェスタ等の開放イベントの継続                                 | ・市場フェスタ等の実施<br>・イベント内容・開放区域等の検討           |      |      | → |
| 14              | メディア、インターネット等を活用した情報発信 | ○   | ○    |    | 継続   | ホームページ及びSNSによる情報発信:週1回以上                          | ・広報番組・ホームページ等での情報発信<br>・SNSなどの活用          |      |      | → |
| ○ 地域交流活動への支援    |                        |     |      |    |      |   |   |      |      |   |
| 15              | 地域ふれあい広場の活用            | ○   |      |    | 新規   | 地域活動や防災訓練等での地域ふれあい広場の積極的活用                        | ・地域住民への周知<br>・イベント等での活用                   |      |      | → |



(2) 機能的な市場

ア 物流の効率化、販売力の強化

国が示している産地との連携、実需者ニーズへの的確な対応に取り組むことで、集荷力及び販売力の強化を図ります。

【取組17：水産物部重点取組】

近海今朝とれ市のブランド化に取り組みます。

【取組19：青果部重点取組】

産地と連携した地場製品のPRを行います。

【取組20～21：水産物部重点取組】

コールドチェーンなど新たな物流施設の検討に取り組みます。

| 取組内容         | 実施主体             |     |      | 方針 | 達成水準 | 行動計画                                |   |         |      |   |
|--------------|------------------|-----|------|----|------|-------------------------------------|---|---------|------|---|
|              | 市                | 事業者 | 関係団体 |    |      | 平成29年度                              | 30年度                                    | 31年度    | 32年度 |   |
| ○ 市場ブランドの構築  |                  |     |      |    |      |                                     |   |         |      |   |
| 16           | 量販店等への販売強化       | ○   | ○    | ○  | 継続   | 量販店等の小売業者への販売活動を強化                  | ・小売店のイベントへの参加協力<br>・商品展示会等の開催           |         |      | → |
| 17           | 近海今朝とれ市のブランド化の推進 | ○   | ○    | ○  | 新規   | 近海今朝とれ市の認知度向上<br>取扱店舗の拡大            | ・事業者等との協議<br>・広報・情報発信<br>・ラベルシール等の作成・配布 |         |      | → |
| ○ 産地との連携     |                  |     |      |    |      |                                     |   |         |      |   |
| 18           | 産地との連携による集荷力の強化  | ○   | ○    |    | 継続   | 優良出荷者表彰<br>：年5件以上<br>ホームページ等での産地の紹介 | ・優良出荷者の表彰<br>・産地情報の発信                   |         |      | → |
| 19           | 地場製品のPR          | ○   | ○    |    | 拡充   | 地場製品の初せり等の情報発信<br>：年6回以上            | ・初せり等の情報発信<br>・鮮いちばでのフェア開催              |         |      | → |
| ○ 実需者ニーズへの対応 |                  |     |      |    |      |                                     |   |         |      |   |
| 20           | コールドチェーン導入の検討    | ○   | ○    |    | 新規   | コールドチェーン導入を検討し、整備案を作成               | ・他市場調査及びコールドチェーンの研究<br>・整備方法・整備内容の検討    | ・整備案の作成 |      |   |
| 21           | 加工設備の充実          | ○   | ○    |    | 継続   | 実需者ニーズに対応するため、加工設備等の整備を実施           | ・実需者ニーズの把握<br>・ニーズに応じた加工施設等の整備          |         |      | → |

## イ 事業者経営基盤の強化

市場関係者を取り巻く状況が厳しくなっていることから、事業者経営基盤の強化に向けた取組を進めます。

### 【取組22】

中小企業診断士等の経営分析による経営指導を行うなど、事業者の経営改善に向けた取組を進めます。

### 【取組23：青果部重点取組】

仲卸業者による共同配送・共同加工等の事業連携を進めるとともに、経営統合の検討に取り組みます。

| 取組内容             | 実施主体 |     |      | 方針 | 達成水準                              | 行動計画                        |                     |      |      |   |
|------------------|------|-----|------|----|-----------------------------------|-----------------------------|---------------------|------|------|---|
|                  | 市    | 事業者 | 関係団体 |    |                                   | 平成29年度                      | 30年度                | 31年度 | 32年度 |   |
| ○ 経営改善支援策の充実     |      |     |      |    |                                   |                             |                     |      |      |   |
| 22 経営指導等の実施      | ○    | ○   |      | 継続 | 中小企業診断士等による経営指導や経営セミナーの実施         | ・経営診断・経営指導の実施<br>・経営セミナーの実施 |                     |      |      | → |
| 23 事業連携及び経営統合の推進 | ○    | ○   |      | 拡充 | 共同配送・共同加工等の事業連携を推進<br>事業者の経営統合を検討 | ・事業連携・経営統合支援策の検討・策定         | ・事業連携・経営統合に向けた業者間協議 |      |      | → |
| 24 代払制度の継続       | ○    | ○   | ○    | 継続 | 代払制度維持のため、制度融資等を継続                | ・制度融資等の継続                   |                     |      |      | → |

## ウ 市場運営の合理化

市場運営の合理化を図るため、管理業務の見直し等の検討を行うとともに、福井市場の経営戦略の確立に取り組みます。

### 【取組25】

今後の管理業務のあり方についての検討を行います。

### 【取組28：花き部重点取組】

花き部の新たな運営形態について検討を行います。

| 取組内容         | 実施主体               |     |      | 方針 | 達成水準 | 行動計画                                 |   |        |               |                       |
|--------------|--------------------|-----|------|----|------|--------------------------------------|---|--------|---------------|-----------------------|
|              | 市                  | 事業者 | 関係団体 |    |      | 平成29年度                               | 30年度                                      | 31年度   | 32年度          |                       |
| ○ 管理業務の見直し検討 |                    |     |      |    |      |                                      |   |        |               |                       |
| 25           | 管理業務のあり方の検討        | ○   |      |    | 継続   | 指定管理者制度の導入など、今後の管理業務のあり方を検討          | ・指定管理者制度導入の検討<br>・民間委託の検討<br>・公営企業会計導入の検討 |        |               | →                     |
| 26           | 報告事務等の見直し          | ○   |      |    | 継続   | 報告事務の簡素化を5項目以上実施                     | ・対象事務の抽出と見直しの検討                           | ・国との協議 | ・条例・規則・要領等の改正 | →                     |
| ○ 市場の経営戦略の確立 |                    |     |      |    |      |                                      |   |        |               |                       |
| 27           | 中長期プランの検証及び見直し     | ○   | ○    | ○  | 継続   | 中長期プランの検証を毎年行い、32年度までにプランの見直し又は策定を実施 | ・進捗状況の検証                                  |        |               | →<br>・プランの見直し<br>又は策定 |
| 28           | 花き部の新たな運営形態についての検討 | ○   | ○    | ○  | 新規   | 花き部の新たな運営形態についての検討を実施                | ・市と花き部による検討会議の実施                          | →      |               |                       |

## エ 施設の長寿命化と有効活用

老朽化した施設の長寿命化を図るため、計画的な施設の改修等に取り組みます。

### 【取組29～30】

施設整備長期計画に基づき、ライフライン設備等の改修を行うとともに、建物の耐震補強工事に取り組みます。

### 【取組32～33】

施設の有効活用により空き小間の解消を図るとともに、余裕敷地の活用方法を検討します。

| 取組内容                   | 実施主体 |     |      | 方針 | 達成水準   | 行動計画                 |                       |               |                |   |
|------------------------|------|-----|------|----|--|----------------------|-----------------------|---------------|----------------|---|
|                        | 市    | 事業者 | 関係団体 |    |  | 平成29年度               | 30年度                  | 31年度          | 32年度           |   |
| ○ 施設の計画的な改修            |      |     |      |    |  |                      |                       |               |                |   |
| 29 設備の改修               | ○    |     |      | 継続 | ライフライン設備等の計画的な改修                                 | 主電気室遮断器取替            | 水源池濾過材入替              | 主電気室電力遠隔監視盤改修 | 冷蔵庫棟冷凍機更新      |   |
| 30 建物の耐震補強             | ○    |     |      | 継続 | 耐震補強の完了  | 冷蔵庫棟耐震設計             | 冷蔵庫棟耐震工事<br>関連中央棟耐震設計 | 関連中央棟耐震工事     |                |   |
| 31 建物の長寿命化             | ○    |     |      | 継続 | 建物の計画的な維持管理や改修の実施                                | バナナ棟外壁改修             | 低温倉庫屋根防水外壁改修          | 冷蔵庫棟外壁改修      | 関連商品売場南棟屋根防水改修 |   |
| ○ 既存施設の有効活用            |      |     |      |    |  |                      |                       |               |                |   |
| 32 卸売棟や関連商品売場棟の空き小間の解消 | ○    | ○   |      | 継続 | 施設の有効活用により空き小間数を減少<br>28年12月:13.5小間<br>→32年度:5小間 | ・活用方法について事業者と協議      | ・空き小間活用のための施設改修等の実施   |               |                | → |
| 33 余裕敷地の有効活用           | ○    | ○   |      | 新規 | 場内の余裕敷地の活用方法を検討                                  | ・土地の貸付等、余裕敷地の活用方法を検討 |                       |               |                | → |